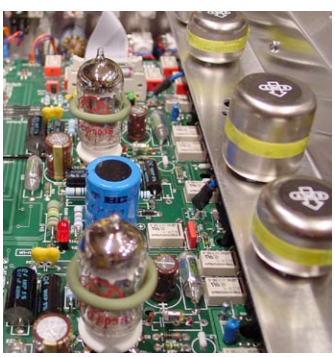
EMT JPA66

Varia Curve Tube Stereo Control Center

EMT 創立 66 周年記念 (Jubilee Series)
Varia Curve Tube Stereo Preamplifier/ 管球式 "All - Curve Drive" ステレオプリアンプ
1940 年以来、EMT はプロフェッショナル ユーザーの為、優れたブロードキャスト / レコーディングスタジオ用のオーディオ製品を提供してきました。 2006 年、EMT は創立 66 周年を迎えました。その記念として、ハイエンドオーディオファイルの為の新型フォノカートリッジ JSD5/JSD6 を発表しました。それに続き、トップクォリティのフォノレコード用プリアンプ機器を発表いたします。JPA66 は、EMT の経験豊かなアナログエンジニアリング技術の粋を集め、サウンドエンジニア、多くの音楽愛好者、音楽スペシャリストならびに膨大なレコードライブラリー管理グループからのフィードバックを加え、実際の使用状況において、丹念にチューニング、最適化されました。 JPA66 は、革新的な技術と使い易さが一体となった、非常に多機能なレコードコントロールセンターとなります。

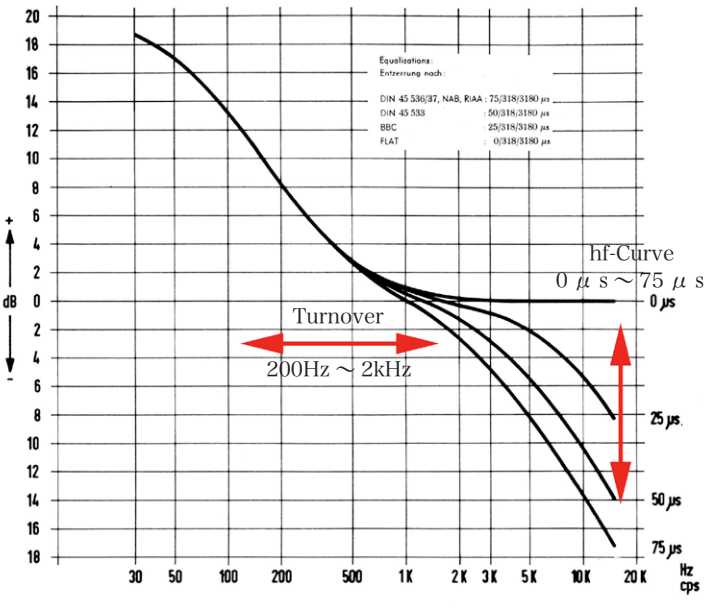
JPA66 は EMT の目的である最先端のイノベーションを実証、正確な音楽再生という我々の豊かな伝統を受け継いで、すべての EMT カートリッジをはじめとして多くのフォノカートリッジにフロントパネル上のファンクションから適合設定でき、最良のサウンドを引き出します。現代までの大きな音楽遺産であるフォノレコードすべて、SP レコードから 1960 年以前の LP レコードまでの様々なイコライザーカーブを正確にデコードするターンオーバー調整とハイカーブ調整機能はその素晴らしいコントロール結果にプロのサウンドエンジニアはもとより、多くのレコード愛好家は驚くことでしょう。
JPA66 はフォノレコードの制作から再生までを熟知した EMT が取り揃えた極上品質のコンポーネントで組上げられています。細心のエンジニアリング、様々な MC カートリッジに対応した 2 種類のステップアップトランスを搭載、選別保証された三極真空管 ECC803S で行われる全増幅段、EMT930 や 927 スタジオターンテーブルのような優れた操作性、ユニークな人間工学に基づくデザインにより、貴重なレコードコレクションからアナログならではの美音を浮かび上がらせます。また、フォノレコードだけでなく三極真空管 ECC99 によるラインアンプは EMT ならではの高品質出力トランスを備え CD ソースもフォノ同様のグレードで再生、コントロールセンターと呼ぶに相応しいプリアンプとなっています。

Manufacture/Label	Speed RPM	Turnover frequency Hz	Hi-Curve T in µsec	Recom. Styli in µ EMT cart. type
Acoustical recordings (1902-25)	71.3-80	200-300/Flat	0	90µ/TND90
Brunswick from 1945	78	300	75	>=65µ
Decca ffrr	78	250	25	>=65µ
Columbia 1946 until 1948	78	300-400	75	>=65µ
HMV from 1946	78	400/500	50/75	>=65µ
BBC Transcriptions	33⅓	250-300	0-25	25µ (15µ)
Blue Note	33⅓	400	>50	25µ (15µ)
Dial	33⅓	500/750	50-75	25µ (15µ)
EMI	33⅓	500	75	25µ (15µ)
Mercury	33⅓	375-400	>50	25µ (15µ)
RCA Victor	33⅓	500	50	25µ (15µ)
:	:	:	:	:



入力ステージ

EQ 調整部



EQ レーベルガイド＆調整図 Turnover と hf-Curve

JPA66 と RIAA カーブについて

レコード録音再生の技術にはレコード針が機械的に刻まれたレコードから信号をピックアップするという前提条件があります。自然な周波数分布において、高音域はレベルが低く記録振幅も狭くなり、レコード材質や塵埃の影響によるノイズが大きくなります、また一方低音域はレベルも高く記録振幅も大きくなります。従ってそのままカッテイングすると、一枚に記録される時間が短くなり、楽曲の連続性に支障がでます。そこで高音域を高いレベルで、かつ低音域を低いレベルでカッテイング、再生時に補正して周波数特性を平坦にするイコライジング技術が用いられました。これは当時の普及型ピックアップカートリッジの特性にマッチしてイコライザーなしで使用できる利点もありました。

このイコライジング特性は RIAA(Recording Industry Association of America) が 1952 年に RIAA カーブとして規格化を提唱するまで、各レコード会社それぞれが「より良い音質のため」また自社のピックアップ販売などの為に別々の設定がなされ、またカッティングシステムのメーカーなどによっても多種多様でした。しかし 1952 年からのレコードが全てステレオ録音になったわけではなく、また RIAA カーブに準拠したわけではなく 1950 年代後半まで様々なオーバーラップの状況がありました。これは再生装置の普及と無関係ではありませんでした。また RIAA カーブとしての規格統一化はステレオ録音レコードの登場とほぼ同時期であったため、その後のステレオレコードの多くは RIAA 規格に準拠しています。

EMT では SP レコードからステレオレコードまでの様々な 100 レーベル以上の調整ガイドラインを取扱説明書に記載しています。これにより、JPA66 では Turnover 500Hz/hf-Curve 75 μ m の正確な RIAA カーブでの再生はもとより、SP レコードや、Mono LP レコードの各レーベルそれぞれのイコライジング特性に合わせたセッティングが可能になり、本来の再生周波数特性が得られます。SP レコードや、Mono LP レコードを適正なイコライジングで再生しますと、今まで RIAA カーブでのみ再生していたサウンドとの違いに驚かれることでしょう。EMT JPA66 では当時の最先端技術であったレコード音楽芸術を忠実にかつ当時の再生技術ではなし得なかった高音質で今それを享受することが可能になりました。

＊ New feature：従来 2 系統のライン入力がアンバランスのみでしたが、バランス入力にも対応いたしました。

機能概要

■ 4 系統フォノ入力（標準仕様）：
Phono 1：中〜高インピーダンス MC カートリッジ用、全ての EMT スタンダードバージョンカートリッジ、その他に適合、
入力ロード / レベル微調整可能（感度 / 負荷抵抗：1 mV, 200 Ω –50%/+100% ）
Phono 2：低インピーダンス / 低出力 MC カートリッジ用、オルトフォンその他、
入力ロード / レベル調整可能（感度 / 負荷抵抗： 0,250 mV, 47 Ω –50%/+100%）
Phono 3：MM カートリッジ用または外部 MC ステップアップトランス経由用、47k Ωマッチング、
入力ロード / レベル調整可能（感度 / 負荷抵抗：5 mV, 47 k Ω –50%/+100%）
Phono 4：高出力 (MONO）MC、MM カートリッジ用、
入力ロード / キャパシタンス調整可能（感度 / 負荷抵抗 /CAP 負荷：5mV (fix)/47k Ω –50%/+100%/Normal +100/220/330 pF）
■ラインレベル入力：2 系統 各 Balance(XLR) or Unbalance(RCA)
■全てのステレオ、モノラル（78 回転 SP を含む）レコードの為の可変イコライザー
(1) Turnover 調整（200Hz 〜 2kHz） (2) hf-Curve 調整（0 μ s 〜 75 μ s/RIAA）
■スクラッチフィルター（50kHz 〜 3kHz)
■初期のアコースティック録音盤のための EQ バイパススイッチ
■高度に最適化されたサブソニックフィルタ回路 -20dB/10Hz,-30dB/7Hz,-40dB/5Hz（ヒューマンヒアリングを分析して設定）
■フォノ入力用のステレオ / モノラル切替、及びミュートスイッチ
■ゲイン： MM 53 dB; MC 73 dB, Phono 1-3 adjustable +/- 10 dB
■周波数特性：10 〜 40,000 cps +/- 0.5 dB
■全高周波歪率：0.05 % @ 14 dBu output level
■最大出力：+ 27 dBu/ 17.40 V RMS（内部ゲイン切替：LINE レベル 0/-6/-12dB、PreAmp ゲイン +12/+18dB）
■電源 / 消費電力：100VAC to 230VAC, 50/60Hz, selectable –20%/+10%、85W
■外形寸法 / 重量：本体 482 x 145 (200 foot 使用時) x 400 mm、11kg、電源部 /PSU 482 x 135 x 235 mm、13.4kg
■使用真空管：ECC 803S type x 6, ECC 99 type x 2
■価格：5,200,000 円（税別）（本製品は少量生産の為、完全予約販売となっております。）

Rear Panel

Power Supply Unit (PSU)